

のぎく

＊
第129号
令和3年11月1日発行
＊

編集人 機関誌編集委員

発行人

公益財団法人兵庫県手をつなぐ育成会

〒651-0062 神戸市中央区坂口通2丁目1-1 兵庫県福祉センター内

TEL (078) 242-4644 FAX (078) 242-4069

E-mail:h-ikuseijimukyoku@honey.ocn.ne.jp http://www.tsunaguiku.sakura.ne.jp/



9/28

宝塚見守り「ゆるも」 オンライン研修



目次

理事長あいさつ	2	兵庫県に対し令和4年度予算要望書を提出	8
新しく選任された役員のあいさつ	3	「権利擁護に関する研修会」に参加して	9
会長懇談会 オンラインで実施して	4	令和3年度11月以降のオンライン研修（予定）	9
地域生活援助者養成講座を受講して	4	地域自慢 in 加西市	10
強度行動障害地域生活支援事業とは	5	生活サポート総合保障制度	11
令和2年度 正味財産増減計算書	5	編集後記	11
令和2年度 事業報告	6	公益財団法人 兵庫県手をつなぐ育成会組織一覧表	14



57年目の東京オリンピック



公益財団法人 兵庫県手をつなぐ育成会
理事長 井上 三枝子



*東京オリンピック1964

前回の東京オリンピックは今から57年前に開催されました。当時、日本中がオリンピック開催に向け活気にあふれテレビをつければ三波春夫さんが歌う「東京五輪音頭」が流れていました。当時、私は小学生で「東洋の魔女」と言われた日本バレーボールチームを応援したことや盆踊りで五輪音頭を踊ったこと、図工の時間に競泳の様子を描いたことを今でも覚えています。

日本は高度成長の真ただ中で、東海道新幹線が開会式の9日前に開通式を行い東京～新大阪間を4時間で結び、前年の1963年には名神高速道路が栗東から尼崎まで開通し、その後次々と路線を伸ばしました。オリンピックを契機に経済は更に発展し、日本が世界に認められるような大会になりました。

*東京オリンピック2020

昨年より世界的にコロナウイルスがまん延したため1年遅れで7月、8月に東京オリンピック・パラリンピックが開催されました。コロナ禍での開催に賛否があり感染者も多く開催が危ぶまれ、無観客試合にはなりましたが、「感染症対策」や「おもてなし」は海外から称賛を得ました。それぞれの試合にドラマがあり、手に汗握る熱戦の数々に大会を通じてあきらめない気持ちや努力することを学びました。特にパラリンピックの選手からは、義手、義足、車いす、ガイドなどを体の一部として使いこなし果敢に挑戦する姿は、努力することとチャレンジすることの大切さを教えてくれました。

オリンピックの開会式では、前回のオリンピックから取り入れられたピクトグラムが人間ピクトグラムとして披露され、アイデアと緻密さに日本らしさがにじみ出ていました。ピクトグラムは特定の言語に縛られず絵文字で理解してもらうことができ、今では世界中で用いられ共生社会には欠かせないツールになっています。

また、パラリンピックの開会式での車いすダンサー神原健太さんにしかできない圧巻の演技「ロクロ」には息をのんで見入りました。

「多様性と調和」を目標に掲げてきた東京オリンピック2020。車いすダンサーの神原さんが、「僕のダンスは体の特徴を生かしたダンス、みんな違うのが当たり前。『違うからこそ楽しい』と思えば互いに尊重しあえる多様な社会になるのでは」とのコメントから「多様性と調和」のヒントがあるのではと思います。

東京オリンピック2020が、今後どのようなレガシーになるのか今から楽しみです。

新しく選任された役員のあいさつ



内海 育子 副理事長

この度 副理事長をさせていただくことになりました。会の活動が活性化し、育成会に入って良かったと思えるよう精一杯務めさせていただきます。よろしくお願いいたします。



下村 直美 副理事長

2年前に県の理事に就任し、今回『大丈夫！できるよ！』と井上理事長に声をかけて頂き副理事長に就任させて頂く事になりました。国や県の最新情報、全育連の活動をタイムリーにゲットできる機会が多いので自身の学びの場とし地元(伊丹市)にも情報発信していきたいと思っております。皆様、よろしくお願いいたします。



野田 英紀 常務理事

この度、県育成会の常務理事に就任しました野田です。

このようなポストは初めてなので、分からない事ばかりです。

微力ではありますがこれから色々な事を学ばせていただき少しでも育成会活動につながればと思います。よろしくお願いいたします。



鳥居 祐紀 理事

5月に、理事に就任しました鳥居です。今年はず、事務局や各市町の理事の皆さんのお顔とお名前を覚え、全員の方とお話することを目標に、少しずつ流れをつかんでいきたいと思っております。よろしくお願いいたします。



今北さゆり 理事

宝塚の育成会会長となって2年の未熟な私が、この度県育成会の理事を拝命いたしました。先輩方をお手本に、私にできることを精一杯務めさせていただきます。よろしくお願いいたします。



岡田佳奈子 理事

この度、理事を務めさせていただくことになりました加古川市の岡田佳奈子です。とても緊張していますが、いろいろ勉強させていただきますながら、微力ではありますが、精一杯務めてまいります。よろしくお願いいたします。



大隅 克己 理事

北播磨地区の西脇市の大隅です。

5～6年前と今回で2度目の理事役になります。

世の中がこんな状況になるとは思いませんでしたので積極的になれません。

どこまでお役に立てるかわかりませんが2年間よろしくお願いいたします。



見當 智 理事

宍粟市では会員の減少と高齢化のなか、細々と活動している現状です。

社会福祉が充実し、教育や生活が保障されているものの、より楽しい人生を送るために、本人を始め周囲の意識を高める情報収集に役立てればと思います。



宮本 厚子 理事

理事に就任しました宮本です。コロナ禍でリモート会議、研修と新生活で大変ですが、「つながり」を大切に、皆様と活動に務めて参ります。よろしくお願いいたします。



酒井 泰成 理事

この度、理事に就任いたしました丹波市手をつなぐ育成会の酒井泰成です。

仕事で理容師をしていることから「スマイルカット」という活動をしています。発達障害が理由で理容店に行けない方に理容店でカットができるまでの支援を行っています。

この支援を通して、また会の活動を通して少しでもお役に立てればと考えておりますのでよろしくお願いいたします。



徳永 玉美 理事

淡路ブロックから県の理事を初めて引き受けることになりました徳永です。

諸先輩方のご尽力により、息子も地域の中で支援を受けながら暮らすことができている。

皆さまの力をお借りしながら勉強していきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。



会長懇談会をオンラインで実施して

● 尼崎市手をつなぐ育成会 会長 鳥居 祐紀

7月30日（金）にオンライン懇談会が行われました。秋の県大会に向けてのオンライン予行も兼ねておりましたので、市内の会場を借り、プロジェクターで投影して会議に臨みました。会議前はマイクオフ、発言時にマイクをオンにし、終わるとオフにするなどのルールもまだまだ馴染みがありません。これは場数を踏んで慣れるしかないのかなという感想を持ちました。今回は発言アリの会議で音声設定に不安がありましたが、小声ながらも無事なんとかつながりました。

各市町の事業計画やこれからの活動予定、問題提起などを発表し合い、共通の懸案事項についてはお互い情報共有をしつつ、前向きに問題解決にあたっていけそうだと思います。

それにしても尼崎の発表はいつも一番…お手本がない上に不慣れなもので、オンラインよりもまとめて話すことができなかつたことの方を反省しました。たまには意表について猪名川町からの発表というのも斬新でまた一興なのでは…と個人的に思いを巡らせた会長懇談会でもありました。

● 宝塚市手をつなぐ育成会 会長 今北さゆり

インターネットやPCなど苦手なのですが、コロナ禍の今必要に迫られて勉強させてもらっています。会長懇談会も今回はオンラインでの開催でしたが、会場まで行かなくていいので移動時間の無駄がないのはいいと思いますが、参加されている方々の顔がちゃんと見られないのと、会議の雰囲気わかりづらいので、やはり会場に集まったの会議がいいなと思いました。

● 加古川市手をつなぐ育成会 事務局長 岡田佳奈子

オンライン会議は毎回パソコンがちゃんと繋がるかどうかドキドキです。市外の会長さん方と地元にながら会議ができるのは、便利になったと感心しています。でも実際に会って情報交換などを行うことが一番だと思いますので、早くコロナが収束して集まれることを祈ります。

● 養父市手をつなぐ育成会 会長 宮本 厚子

会長懇談会を育成会事務局で、リモート参加の不安もありましたが、事務局のサポートもあり参加できました。時間に余裕があり、ゆっくり話すことができ良かったです。コロナ禍で、オンライン研修、会議を積極的に進めて欲しいです。地元で会員も気軽に参加でき、いろいろな情報を共有し、生きる意欲につながればと思います。

地域生活援助者養成講座を受講して

公益社団法人兵庫県手をつなぐ育成会 副理事長 下村 直美

初めてこの地域生活援助者養成講座を受講し、施設支援者の大変さを改めて実感いたしました。

知的障害者の福祉、支援、人権、健康管理、相談支援や実践的な支援について、事例をあげてのお話は大変ボリュームのあるものでした。

今年はコロナ感染予防の観点からYouTube配信での実施となり、自分の都合の良い時間で視聴出来、気になる箇所は何回でも聞く事が出来たのでよかったです。母親として耳の痛いお話も多く勉強になりました。

最近では教育の現場、福祉の現場で適切な支援が出来ず虐待事件やいじめがおきています。福祉の現場だけでなく教育の現場の方にもこの講座を受講して頂けたら正しい支援の仕方がわかり、様々な問題の気づきや予防になるのではないかと思います。

今年の地域生活援助者養成講座カリキュラムに兵庫県が2年前から行っている強度行動障害地域生活支援事業の実践報告を取り入れました。

受講者からは「問題行動が支援によって改善される様子が驚いた」「実際の支援の場で活かせるようなスキルを学ぶ事ができた」と多くの反響を呼びました。下記に「強度行動障害地域生活支援事業」詳細を掲載しますので、お問い合わせください。

■■■ 兵庫県 強度行動障害地域生活支援事業とは ■■■

障害者支援施設 あかりの家 部長(集中支援コーディネーター) 亀山 隆幸



兵庫県と県内市町が国の補助金を活用して行う事業です。
 激しい行動障害がある方を支援した経験がある専門施設が、本人に合ったサポート体制の構築や対人環境の整備などの支援を、チームで行います。

○利用者の経費負担：

無料（期間中の通常生活にかかる経費は必要）

○対象者：

原則、在宅の18歳以上で「行動関連項目」
 判定基準で10点以上の方

○支援期間：

原則3ヶ月（内、約1ヶ月所属施設の方の実習あり）

○申請・問い合わせ先：

お住いの市町の障害福祉課

集中支援

<期間>原則3ヶ月（地域支援含む）

支援形態（例）	期間
あかりの家での集中支援	約2ヶ月
地域支援 あかりの家での実習	約3週間
所属施設での訪問助言	約1週間

対象：所属事業所等の職員、ヘルパー等

(単位：円)

令和2年度 正味財産増減計算書

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合 計
I 経 常 収 益				
基本財産運用益	70,036	0	0	70,036
特定資産運用益	67,600	0	0	67,600
受取会費	5,494,000	1,296,000	1,590,000	8,380,000
賛助会費	214,000	0	0	214,000
事業収益	0	2,639,732	0	2,639,732
受取補助金等	6,743,000	120,000	1,300,000	8,163,000
受取負担金	990,000	0	0	990,000
受取寄付金	170,000	0	0	170,000
雑収益	373,100	0	356,274	729,374
経常収益計	14,121,736	4,055,732	3,246,274	21,423,742
II 経 常 費 用				
事業費用	15,637,553	1,745,983	0	17,383,536
管理費用	0	0	3,046,902	3,046,902
経常費用合計	15,637,553	1,745,983	3,046,902	20,430,438
経常増減額	△ 1,515,817	2,309,749	199,372	993,304
経常外増減額	0	0	0	0
固定資産受増益	0	0	0	0
一般正味財産増減額	△ 1,515,817	2,309,749	199,372	993,304
一般正味財産期首残高				6,802,584
一般正味財産期末残高	△ 1,515,817	2,309,749	199,372	7,795,888
指定正味財産期末残高				132,682,000
正味財産期末残高				140,477,888

令和2年度 事業報告

1 知的障害者に関する研修

(1) 権利擁護委員会活動

開催日	場 所	参加者	内 容
令和2年11月18日(水)	特別養護老人ホーム 「万寿の家」	8名	「高齢障害者専用ユニット(20床)」の視察

(2) 知的障害者相談員研修会(兵庫県委託事業)

開催日	場 所	参加者	内 容
令和2年10月12日(月)	県福祉センター オンライン参加	33名 68名 101名	「知的障害者相談員の役割」 「相談の心構えと仕方」

(3) 専門部会研修会

〔地域生活・高齢化対策部会〕

開催日	場 所	参加者	内 容
令和2年11月18日(水)	特別養護老人ホーム 「万寿の家」	8名	「高齢障害者専用ユニット(20床)」の視察

〔就労支援部会〕

開催日	場 所	参加者	内 容
令和2年11月18日(水)	特別養護老人ホーム 「万寿の家」	8名	「高齢障害者専用ユニット(20床)」の視察

〔施設・事業所部会〕

開催日	場 所	参加者	内 容
令和3年1月19日(火)	県福祉センター オンライン参加 録画視聴回数	9名 43名 240回	「グループホームができるまで ～ありのままを受け入れる取り組み～」

〔学齢・本人活動支援部会〕

開催日	場 所	参加者	内 容
令和3年1月19日(火)	県福祉センター オンライン参加 録画視聴回数	9名 43名 240回	「グループホームができるまで ～ありのままを受け入れる取り組み～」

(4) 障害基礎年金学習会

開催日	場 所	参加者	内 容
令和2年9月29日(火)	丹波篠山市立篠山養護学校	4校	講演録 画視聴 回数 640回 「障害基礎年金制度と申請の仕方」
令和2年11月12日(木)	県立阪神特別支援学校	中止	
令和2年12月16日(水)	県立いなみ野特別支援学校		
令和3年1月22日(金)	県立播磨特別支援学校		

(5) 成年後見制度利用促進講座(兵庫県委託事業)

開催日	場 所	参加者	内 容
令和3年1月6日(水)	県福祉センター	12名	「知的障害者の権利擁護と成年後見制度の概要について」 「成年後見制度と審理」 「成年後見業務～事例を通して」 「成年後見制度と法的諸問題」 「知的障害者の地域生活と権利擁護」

(6) 障害児等職業体験事業(兵庫県委託事業)(新型コロナウイルス感染拡大のため中止)

- ア 日 時 令和2年12月12日(土)
- イ 場 所 「キッザニア甲子園」(西宮市)
- ウ 対象者 小中学生等(原則3歳以上～15歳以下)
- エ 内 容 多種多様な職業体験及び相互交流

(7) 兵庫県事業所協議会 加盟事業所(令和2年度37事業所)

加盟事業所に対し県育成会の専門部会研修会、全国育成会事業所協議会全国研修大会等への参加案内を実施した。

2 知的障害者に関する普及・啓発

(1) 第64回兵庫県知的障害者福祉大会(兵庫県委託事業)(新型コロナウイルス感染拡大のため中止)

- ア 日 時 令和2年9月8日(火)
- イ 場 所 「尼崎市立アルカイクホール」

(2) 疑似体験啓発活動の推進(ひょうご“つなぎ隊”)

各地区で活動している「疑似体験啓発活動団体」を県内外に広く周知するとともに、活動の充実を支援するため活動費として7団体に189,900円助成を行った。

ブロック	団体名	地区	内容
阪 神 南	まんまるはーと	尼崎市手をつなぐ育成会	兵庫県等講演依頼のあった場所で開催
	輪・和・WA	西宮市手をつなぐ育成会	ワークショップ実施のための道具や消耗品の購入
	宝塚すみれ隊	宝塚市手をつなぐ育成会	宝塚市看護専門学校・シニア研修所・中央公民館・東公民館・長尾ふれあい広場・安倉会館等
阪 神 北	はぁ〜とポケット	三田市手をつなぐ育成会	民生委員向け研修会・学校の福祉学習・ボランティアグループの研修会
	いなキャラ	猪名川町手をつなぐ育成会	社会福祉会館・神戸大学等
東 播 磨	まねっこ隊	明石地区手をつなぐ育成会	備品購入費
西 播 磨	ぴーす&ピース	たつの市手をつなぐ育成会	軍手・パンフレット作製費
	計7団体		

疑似体験啓発事業報告会

ア 日 時 令和3年2月10日(水) 10:00～

イ 場 所 県福祉センター

ウ 内 容 各団体によるワークの実演、意見交換

エ 参加者 5団体22名+事務局9名 合計31名

(3)第14回兵庫県障害者のじぎくスポーツ大会(新型コロナウイルス感染拡大のため中止)

(4)第16回兵庫県障害者芸術・文化祭(令和2年度兵庫県障害者福祉大会)

新型コロナウイルス感染防止のため、たつの市における現地開催(集合イベント)は中止され、各表彰の概要、受賞者名簿等について県のホームページに掲載された。

理事長表彰「知的障害者就労表彰」24名(一般企業10年表彰10名、20年表彰14名)

(5)機関誌「のぎく」の発行(兵庫県委託事業) 年2回、各6,000部

3 知的障害者に対する支援事業

(1)知的障害者への相談事業

ア 相談日 延べ日数 69日(令和元年度、93日)

イ 相談件数 60件(令和元年度、56件)

(2)専門家による親なきあと相談

開催地区	開催日	場所	参加者数
三 田 市	令和3年1月29日(金)	三田市総合福祉保健センター	13名

(3)地域生活援助者養成講座(兵庫県委託事業)

開催日	場 所	参加者	内 容
令和2年11月10日(火)	県福祉センター	12名 14名	「知的障害者福祉」「知的障害者への支援制度」 「知的障害者の人権」
令和2年11月20日(金)	同 上	15名 17名	「グループホームによる支援のあり方」 「知的障害者への相談支援のあり方」
令和2年11月24日(火)	同 上	13名 12名	「知的障害者の健康管理」 「知的障害者への心のケア」
令和2年12月25日(金)	同 上	15名 14名	「知的障害者への支援の基本」 「援助者としての実践的な支援技術」

(4)在宅重度障害者生活環境改善資金貸付 貸付件数 R2年度0件(R1年度、0件)

(5)新型コロナウイルス感染症に関する理解の促進

①啓発用パンフレットの作成・配付(県委託事業) 6,000部

②研修会の実施

開催日	場 所	参加者	内 容
令和3年3月23日(火)	県福祉センター	県育成会5名 兵家連 1名 録画視聴回数127回	「新型コロナウイルス感染症 ～予防と対応～」

4 育成会の組織運営

(1)理事会、評議員会、会長会、地区会長懇談会の開催

(2)国・兵庫県等への予算要望

5 賛助会員の募集

本会の活動に賛同する個人や団体に対し、賛助会員の継続依頼と新規募集を行った。

会員数30名、賛助会費計214,000円(令和元年度、32名、291,840円)

6 育成会改革プランの推進

育成会の安定運営に向け、「育成会改革プラン」(平成30年3月)に基づき、事業や組織の見直しを行うとともに、現下の社会情勢等を踏まえた新たな取組みを行った。

(1)事業見直し 専門部会の統合再編(5部会から4部会へ)

(2)組織見直し ・圏域ブロック理事の任期の弾力化(輪番制の見直し) ・県三役・事務局長の任期の弾力化

(3)新規事業 ・オンライン会議や研修を実施 ・ホームページのリニューアル

兵庫県に対し令和4年度予算要望書を提出

令和3年8月26日(木)、兵庫県知事あてに次のとおり「令和4年度兵庫県予算に対する要望」を提出し、兵庫県障害福祉局長ほか関係者と意見・情報交換を行いました。

〔要望内容〕

1 権利擁護

- (1)知的障害者福祉法の見直し(知的障害の定義づけ、療育手帳の全国統一化と用語の見直し)
- (2)知的障害者の理解促進と差別解消
 - ①効果的な理解啓発活動の推進
 - ②疑似体験研修の実施
 - ③警察官への教育
 - ④取調べの可視化
 - ⑤全小中学校での疑似体験学習の実施
 - ⑥投票環境の整備
- (3)知的障害者の虐待防止
 - ①虐待の根絶
 - ②虐待事案の公表等
 - ③学校での虐待防止対策
 - ④障害者虐待防止法の見直し(学校、保育所等、医療機関、官公署等の通報義務化)
- (4)成年後見制度の充実
 - ①知的障害者が利用しやすい制度への改善
 - ②中核機関または権利擁護センターの早期設置と財政的支援
 - ③成年後見制度利用に係る費用助成
 - ④後見人の不正防止

2 所得保障

- (1)すべての療育手帳所持者への適正な障害基礎年金の支給
 - ①従来の年金等級の引下げ防止
 - ②再認定手続きの廃止
 - ③就労に伴う支給額の減額等の防止
 - ④専門的判断を行う指定医の配置
- (2)障害基礎年金額の引上げ

3 障害福祉サービスの充実

- (1)知的障害者への見守りと相談
- (2)相談支援相談員のスキルアップ
- (3)医療的ケア児者への支援
- (4)強度行動障害を有する人への支援
- (5)グループホームの充実
 - ①家賃補助の恒久化

- ②開設準備費補助の引上げと恒久化
- ③スプリンクラーの設置義務緩和等
- ④重度知的障害者のグループホームの設置等
- ⑤設置のためのマッチングと税制優遇措置
- (6)移動支援サービスの充実(ガイドヘルパーのスキルアップ研修の実施と報酬額の引上げ)
- (7)知的障害者に特化した施設設置
- (8)サービス希薄地域への事業者の参入指導
- (9)障害者のスポーツと芸術文化活動への支援
- (10)利用者のニーズに配慮した放課後等デイサービスの実施
- (11)高齢期の福祉サービス
- (12)入所施設等利用者の入院時の支援
- (13)緊急時に対応できる施設(空き部屋)に対する補助

4 雇用・就労対策

- (1)一般企業での知的障害者の雇用拡大
- (2)県正規職員としての採用拡大

5 県単独制度(事業)

- (1)障害児等職業体験事業の継続実施
- (2)知事表彰名の見直し

6 教育の充実

- (1)教職員の資質向上
 - ①外部関係者との連携・対応力の向上
 - ②教員のスキルアップと適任者の配置
- (2)外部専門家の資質向上
- (3)就職率の向上
- (4)施設・設備の充実
- (5)特別支援学校の過密化対策
- (6)高等部卒業後の専攻科の設置
- (7)高校への特別支援学級の設置
- (8)学校での医療的ケアの実施
- (9)県立特別支援学校中等部での職業体験事業の実施
- (10)県立特別支援学校の防犯対策
- (11)専門に特化した教科の分教室、専科のある高等学校との連携事業の体制整備【新規】

7 その他

- (1)災害時の知的障害者の避難支援
- (2)災害時の家族での避難
- (3)知的障害者への交通費助成
- (4)療育手帳所持者の自動車税の減免

「権利擁護に関する研修会」(地域生活・高齢化対策部会併催)に参加して

公益財団法人兵庫県手をつなぐ育成会
副理事長 内海 育子

令和3年9月28日(火)一般社団法人宝塚市手をつなぐ育成会理事浅山みゆき氏と理事崎田豊子氏をお迎えし「見守り『めるも』について～できるまでの経緯と事業概要について～」と題してご講演いただきました。「親なき後も自分らしく楽しく安心して暮らす」を実現するため「めるも」を立ち上げられた経緯やしきみ・実例を挙げながらの成果や課題をとともわかりやすくお話していただきました。親はいつか他人に託さなければいけないけど、代弁者がいるというだけで親の不安は軽減され、SNSでの情報だけでは成り立たない育成会だからできる素晴らしい取り組みだと思いました。今後、自分の地域でどうすればできるか考えるきっかけにもなりました。



令和3年度11月以降のオンライン研修(予定)

1 成年後見制度利用促進講座

講座名	講師	日時
知的障害者の権利擁護と成年後見制度の概要について	県社協福祉支援部 主任 西浦 耕太 氏	11月2日(火) 10:30～12:00
成年後見業務について	司法書士 助永 嘉伸 氏	11月2日(火) 13:30～15:00
成年後見制度と審理 成年後見人の申立てと家庭裁判所での手続き等、成年後見人の選任手続きについて解説	神戸家庭裁判所 主任書記官 清水 真子 氏 裁判所書記官 石川 和美 氏	11月10日(水) 10:30～12:00
成年後見制度に係る課題と今後 知的障害者の地域生活支援	弁護士 福島 健太 氏	11月10日(水) 13:30～15:15

※希望する地区育成会には、後日、YouTubeでの録画配信を予定しています。

2 知的障害者相談員研修会

講座名	講師	YouTubeの配信
強度行動障害者の支援について	障害者支援施設 部長 亀山 隆幸 氏	12月16日(木) ～1月16日(日)

3 専門部会研修

【就労・支援部会】

講座名	講師	日時
若い人たちの学校・事業所から就労につながる仕組みと高齢の方の企業から就労継続支援B型や生活介護に移行するプロセス	阪神南障害者就労・ 生活支援センター 就労支援担当 田中 邦子 氏	12月8日(水) 10:30～12:00

【学齢・本人活動支援部会】

講座名	講師	日時
インクルーシブ教育について(仮)	大阪市立大空小学校 初代校長 木村 泰子 氏	1月20日(木) 10:30～12:30

地域自慢 in 加西市

NPO法人 加西市手をつなぐ育成会
理事長 野田 英紀

加西市は、兵庫県のほぼ真ん中位置する市で、人口約45万人の市です。

加西市には、北条鉄道と言うワンマン列車が、走っています。このワンマン列車は、のどかな田園の中をゆっくりと走る単線のローカル線で終点北条駅です。北条鉄道の法華口駅には、社会福祉法人ゆたか会の希望の郷が運営している駅舎工房モン・ファボリがあります。米粉で作られたパンは、もっちりとした食感で美味しいです。

近くには、善防山あり加西のアルプスと呼ばれています。そのふもとは、加西市立特別支援学校があり、生徒は、体育の授業で善防山に登り体力作りをしています。

西国三十三か所第二十六番札所として知られている法華山一乗寺もあります。紅葉の名所としても知られており、特に紅葉で境内が彩られると山間の古寺は、素晴らしいです。国宝の三重塔もいいですよ。

あまり知られていないと思いますが加西市には、飛行場があります。旧日本海軍の飛行場で、ここには、零戦「紫電改」が、展示してあり局地戦闘機「紫電改」は、第2次世界大戦末期に旧日本海軍が切り札として投入した戦闘機です。姫路で製造後、鷯野に運ばれ、川西航空機姫路製作所鷯野工場で46機が組み立てられました。鷯野飛行場では、冬季には、気球が飛びます。

他にも五百羅漢・フラワーセンター等々ございますので加西市に是非お越しください。



知的障がい児者・自閉症児者の 生サポは 家族の安心を支えます

●日常生活に関する相談支援 ●就労に関する相談支援 ●権利擁護に関する相談支援
の3事業を実施しています。

当会にご入会いただくと、知的障がい児者、自閉症児者のための
病気やケガの総合補償制度をご利用いただけます。

主な補償内容

病気やケガで入院したとき
入院給付金

賠償責任を負ったとき
個人賠償責任保険金

ケガをしたとき
死亡・後遺障害・入院・通院・手術／各保険金
(地震・噴火・津波によるケガも対象)

虐待・逮捕・勾留に対応するとき
弁護士費用等補償 ※プランによって補償します

病気で死亡したとき
疾病葬祭費用保険金

就労中に他人にケガをさせたり
物を壊してしまったとき
職業従事中事故対応費用補償 ※プランによって補償します

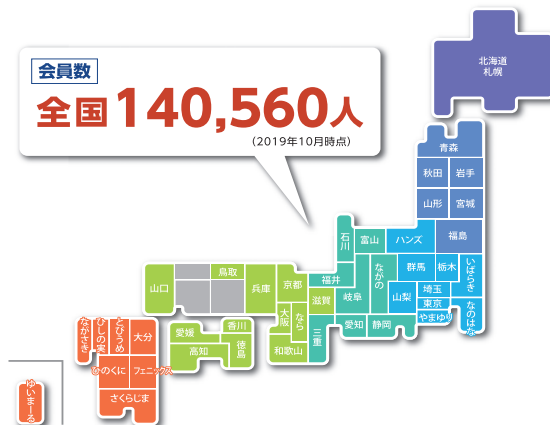
※上記は概要ですので詳細は下記までお問い合わせください。

●生活サポート総合補償制度の主な特長●

- ▶入院給付金は既往症の病気、てんかんも補償。
- ▶全国の団体を通じてのご加入のため、多数割引が適用され、個人加入の場合に比べて保険料が割安です。
- ▶取扱代理店は、知的障がい児者や自閉症児者への保険の販売において、30年以上の実績があります。

生活サポート総合補償制度は…

全国で約140,000人のみなさまに
ご利用いただいている補償制度です。



AIG損保の普通傷害保険

生活サポート総合補償制度

特定障害者福祉団体傷害保険特約、弁護士費用等補償特約、
職業従事中事故対応費用補償特約、地震・噴火・津波危険補償特約セット

保険のお問合せはこちら

■担当代理店・扱者
ジェアイシーウエスト 株式会社
〒540-0026 大阪市中央区内本町1-1-1
OCT 7階
TEL: 06-6941-5187 FAX: 06-6944-1728
受付時間: 午前9時~午後5時
(土・日・祝日・年末年始を除く)

■引受保険会社
AIG損害保険株式会社
<https://www.aig.co.jp/sonpo>
大阪プロチャネル営業部
〒530-0011 大阪市北区大深町3-1 グランフロント大阪タワーB 36階
TEL: 06-7223-2010
受付時間: 午前9時~午後5時(土・日・祝日・年末年始を除く)

ご入会のお問合せはこちら

一般社団法人兵庫県知的障害児者生活サポート協会
〒651-0062 神戸市中央区坂口通2丁目1-1
兵庫福祉センター5F 手をつなぐ育成会内
TEL: 078-891-4177 FAX: 078-891-4188
<http://www.hyosuppo.sakura.ne.jp/>

2019年11月現在の内容です。(D-004330 2021-03)

編集後記

全世界がコロナ禍に翻弄されたこの2年、社会は大きく変わりました。私たち育成会の活動も「集まれない」という致命的な状況の中、「オンライン」という新たな手段でつながりを強化することとなりました。コロナ禍でなければ進まなかった分野です。
今少し画面越しの便利さと不安定さを共有しつつ、皆さんとリアルに会える日を心待ちにしています。(M・K)

◆ 公益財団法人 兵庫県手をつなぐ育成会組織一覧表 ◆ (令和3年度)

	No.	地区名	地区育成会名	R3 会員数	会長 (理事長)名	〒	地区育成会住所	事務局TEL	事務局FAX
阪 神 南	1	尼 崎	一般社団法人 尼崎市手をつなぐ育成会	404	こい 祐紀	660-0051	尼崎市東七松町1-2-21	06-6480-5845	06-6480-5846
	2	西 宮	一般社団法人 西宮市手をつなぐ育成会	354	ほんだ ようこ	663-8241	西宮市津門大塚町1-47	0798-33-7713	0798-33-7743
	3	芦 屋	NPO法人 芦屋市手をつなぐ育成会	41	あさくら まさく	659-8501	芦屋市精道町7番6号 芦屋市福祉事務所内	0797-31-0670	同 左
阪 神 北	4	伊 丹	NPO法人 伊丹市手をつなぐ育成会	127	しもむら なおみ	664-0015	伊丹市昆陽池2-10 アイ愛センター内	072-770-5410	072-770-5610
	5	宝 塚	一般社団法人 宝塚市手をつなぐ育成会	341	いまきた 今北さゆり	665-0835	宝塚市旭町3-1-8 パレフルール101	0797-86-9883	0797-86-9299
	6	川 西	NPO法人 川西市手をつなぐ育成会	73	もろてら みゆき	666-0002	森寺美由紀	072-786-9244	同 左
	7	三 田	NPO法人 三田市手をつなぐ育成会	44	いちかわ しゅうこ	669-1533	市川 修子	079-563-2933	同 左
東 播 磨	8	猪名川	猪名川町手をつなぐ育成会	34	ただ たか	666-0236	川辺郡猪名川町北田原字南山14-2 猪名川町社会福祉協議会内	072-766-2525	072-766-0900
	9	明 石	明石地区手をつなぐ育成会	410	しかた しげゆき	673-0882	四方 成之	078-945-5519	同 左
	10	加古川	加古川市手をつなぐ育成会	405	さだ たけ	675-8577	澤田きみよ	079-422-8899	同 左
	11	高 砂	高砂市手をつなぐ育成会	38	あらい さなえ	676-0824	光井 早苗	079-448-0941	079-448-3537
北 播 磨	12	東播磨	東播磨地区 手をつなぐ育成会	80	うえ たけ	675-1105	植田 泰弘	079-492-4166	079-492-9170
	13	西 脇	NPO法人 西脇市手をつなぐ育成会	37	たけなか としゆみ	677-0025	竹中 敏文	0795-22-8149	同 左
	14	三 木	NPO法人 三木市手をつなぐ育成会	46	ちようだ さちえ	673-0743	長田 幸恵	0794-88-2330	同 左
	15	小 野	小野市ひまわり会	58	くろ たけ	675-1380	黒田みちる	0794-63-2575	0794-63-5191
	16	加 西	NPO法人 加西市手をつなぐ育成会	26	の だ えい紀	675-2303	野田 英紀	0790-43-3870	同 左
	17	加 東	加東市手をつなぐ育成会	8	おにし ひとみ	673-1431	大西ひとみ	0795-42-2006	0795-42-9039
中 播 磨	18	多 可	多可町手をつなぐ育成会	40	よしもと まさる	679-1133	吉本 優	0795-32-3425	0795-32-4162
	19	姫 路	NPO法人 姫路地区手をつなぐ育成会	170	やま たけ	670-0955	山田 直恵	079-285-4810	079-285-4822
西 播 磨	20	中播磨	中播磨地区 手をつなぐ育成会	101	まえかわ よしゆみ	679-2311	前川 好文	0790-26-0855	同 左
	21	相 生	相生市手をつなぐ育成会	50	はら なるみ	678-0031	原田なるみ	0791-22-7167	0791-23-4596
	22	たつの	たつの市手をつなぐ育成会	134	や の かずたか	679-4192	矢野 一隆	0791-64-3204	0791-63-0863
	23	赤 穂	赤穂市手をつなぐ育成会	24	あじ たけ	678-0292	藤田真紀子	0791-43-6833	0791-45-3396
	24	太 子	太子町手をつなぐ育成会	32	つうみ いくこ	671-1561	内海 育子	079-277-6010	079-280-3250
	25	上 郡	上郡町手をつなぐ育成会	45	こなし とおる	678-1292	小谷 亨	0791-52-1114	0791-52-6015
	26	佐 用	佐用町手をつなぐ育成会	39	まむら まさてる	679-5380	木村 政照	0790-82-0661	0790-82-0144
但 馬	27	宍 粟	宍粟市手をつなぐ育成会	22	みあたり さとし	671-3221	見當 智	0790-76-3430	同 左
	28	豊 岡	認定NPO法人 はばたけ手をつなぐ育成会	56	なかい かよこ	668-0031	中井佳与子	0796-24-3660	0796-34-6433
	29	美 方	美方郡手をつなぐ育成会	70	さかもと かずお	667-1532	坂本 和夫	0796-97-2456	0796-80-1045
	30	養 父	養父市手をつなぐ育成会	48	みやもと あつこ	667-0021	宮本 厚子	079-662-7477	同 左
丹 波	31	朝 来	朝来市手をつなぐ育成会	43	なにかわ あきら	679-3301	谷川 晃	079-679-3053	079-679-3066
	32	丹 波	丹波市手をつなぐ育成会	62	さかい やすなり	669-3602	酒井 泰成	0795-82-4631	0795-82-4519
	33	丹波篠山	丹波篠山市 手をつなぐ育成会	37	にしじま よみ	669-2205	西嶋登代美	079-590-1112	079-590-1123
淡 路	34	洲 本	洲本市手をつなぐ育成会	33	かわぶち ゆうこ	656-0027	川淵 悠子	0799-24-5877	同 左
	35	淡 路	淡路市手をつなぐ育成会	46	とくなが たまみ	656-2292	徳永 玉美	0799-64-2510	0799-64-2564
	36	南あわじ	南あわじ市 手をつなぐ育成会	50	こうとう なおこ	656-0492	後藤 直子	0799-43-5216	0799-43-5316
計				3,628					